

学校便り

瀬底っ子

がじゅまる

本部町立瀬底小学校
 幼稚園 瀬底693番地
 TEL(47)2208fax(47)6419
 園児 8名 児童 59名
 職員 18名
 発行：校長 島袋 ゆかり

玉城千春さん(Kiroro)から教わった大事なこと

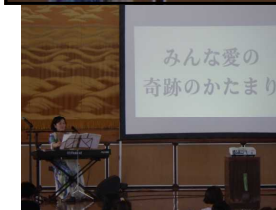
命の尊さ・夢を持つ大切さ

七月十四日（水）、瀬底小学校で玉城千春さんの特別授業が行われました。この事業は、千春さんが県内小中学校を巡回し、命の尊さや夢を持つ大切さを語る特別授業の記念すべき第一回目でした。

千春さんの授業は、小学生の頃から歌手になりたいという夢を持ちながらも、芸能スクールのオーディションに受からず夢を諦めかけていた頃の話、それでも歌が好きで周りの人が喜んでくれるのが嬉しく歌い続けていたこと、そして歌手になるまでの道のりなど、歌とともに心に染み渡る内容でした。順風満帆な道のりのように思える千春さんも、数々の困難や苦労を乗り越えてこられたことでした。

「いま夢を持っていないけど、好きなこと楽しいこと、大切なことが夢の種になる。その小さな夢の種を自由に育ててくださいね。」とのメッセージをいただき、また、「夢は大きなものばかりではなく、小さな夢もたくさん持っていたほうがいい。私は今ここで、『沖縄の子供たちに歌を届けたい』という一つの夢を叶えることができました！ありがとうございます」という温かいメッセージもいただきました。「未来へ」「Best Friend」のほか、読谷中に実在する桜の木をモチーフにした「命の樹」も熱唱してくださいました。

千春さんは私の尊敬する素敵な教えます。いつしか瀬底小の皆さんも、千春さんのように諦めない強い心を持って、自分の夢を叶えてほしいと思います。玉城千春さん、ありがとうございました！



瀬底の海・生き物 何を感じたかな？

ウミガメ放流 五年生

七月十四日、美ら海水族館近くの海で、五年生児童がウミガメを放流しました。

三年生の頃から二年間お世話してきたウミガメは見違えるほど成長し、いよいよ旅立ちの日を迎えたのです。

アカウミガメ、アオウミガメ、タイマイと各自がお世話したカメを大きなバケツで海まで運びました。

放流後、子供たちは成長してまた帰ってくる日を思い描いているような眼差しで、カメの後ろ姿を見送っていました。



ビーチクリーン活動 五・六年生

七月十六日、五・六年生児童で瀬底ビーチのクリーン活動を行いました。今年度、本格的にサンゴ学習を進めていく中、磯歩きやシュノーケリング体験等を通して、「ゴミ問題」に気づき・考え・行動した主体的な活動です。

二十分程度の活動でしたが、「ゴミ袋10袋分のゴミを回収。ペットボトルが多く半分以上は外国からの流れゴミだったようです。」



危険回避能力って大事！ しっかり考え行動を！

薬物乱用防止教室

七月十五日、学校薬剤師の村上市子先生を講師にお招きし、低学年と高学年に分かれて薬物乱用防止教室を行いました。お酒やたばこの害を中心に話していただきましたが、実際に缶ビールや缶酎ハイなどに表示されている説明書きに注目させながら、表示の見方や危険性について教えていただきました。

また、たばこやお酒を勧める人に扮し、断り方についても教えていただきました。村上先生、ありがとうございました。



ネット依存・ネットいじめ被害防止教室

七月十九日、本部警察署から渡嘉敷さんと運天さんをお招きして、全児童対象にネット依存・ネットいじめ被害防止教室を行いました。緊急事態宣言下での対面の講話が出来ないということでしたが、夏休み直前だからこそこの講話が必要だということとで延期はせず、学校の別室からZoomでつなぎ実施しました。

情報社会が進展し、幼児児童の段階からスマホやタブレット等が身近で便利なツールになっています。便利な反面、使い方を間違えるとネット依存症に陥ったり、言葉の取り違えからネットいじめが起こったりします。お二人からは、拡散された個人情報や消すことができずに実際に苦しんでいる人が多いことも教えていただきました。

便利な世の中は危険とも隣り合わせです。危険な状況に自分で気づき、考え、適切に行動できるようにしましょう。安全安心で楽しい夏休みを！

